



UNITE FOR GOOD

釧路西ロータリークラブ会報

会長方針「Rotaryの良さを!」

本年度 第9回(通算第2446回)

プログラム「ロータリー財団月間プログラム(次年度理事・役員選告示)」

担当 国際奉仕・財団理事会

■2025年11月10日(月) 12時30分～ ■例会場:ANAクラウンプラザホテル釧路

【会長】杉野 史和 【副会長】大場 恵治 【幹事】佐々木 進 【副幹事】加納 則好・平 信二

★ 点鐘 杉野 史和 会長

★ 会長挨拶 杉野 史和 会長

★ ロータリーソング

「君が代」「奉仕の理想」

♪ソングリーダー 舟木 雅司君



★ ご来訪者のご紹介 杉野 史和 会長
〈講師〉アイアジア国際交流協同組合
事務局・指導支援課 犬飼 亜希子様



皆さん、こんにちは。先日は公式訪問と地区大会とイベントが多かったんですけども、地区大会でちょっと気になった所をお話させて頂こうと思います。今年度の規定審議会で地区大会の開催は義務ではないものとするという議案が承認されて、これからは地区大会を開催するかどうかはガバナーが決めるということになります。先日の公式訪問でも佐渡ガバナーが仰ってまして、皆さんも驚かれたのではないかなと思います。理由としましては、調べた所、開催には費用や時間的負担が伴うため、参加者の負担軽減など一部そのような目的があるようです。確かに先月、地区大会に参加しまして担当クラブは本当に大変だなと思いましたし、会員数が少ないクラブは、これは、さすがに地区大会は厳しいなと思ったのは現実だと思います。私としましては、その選択肢、ガバナーがやる、やらないを決めるのは、これからガバナーをやりたい人が決められるのは、良いこと

ではないかなと個人的にはそう思いました。また3年後には規定審議会がありますので、大きな変更があるかも知れません。今後、規定審議会の内容で変わったことがあれば、またご報告させていただきます。

★ 幹事報告 佐々木 進 幹事



- ・ 11月のロータリーレートは1ドル154円です。
- ・ RI日本事務局 財団室より「財団室NEWS 11月号」が届いております。
- ・ 釧路、釧路北、釧路東、釧路南、釧路ベイ浜中、根室 各ロータリークラブより11月のプログラムが届いております。
- ・ 北海道釧路鶴野支援学校後援会より「後援会だより第18号」が届いております。
- ・ 釧路日中友好協会事務局より「記念講演会」のご案内が届いております。

★ 次年度理事・役員選告示 杉野 史和会長

釧路西ロータリークラブ定款第12条第5節並びに釧路西ロータリークラブ細則第3条第1節に基づき、次年度理事・役員の告示をしますことを申し上げます。つきましては12月8日の年次総会におきまして会長選挙を行います。立候補者がありましたら11月21日までに会長及び幹事にご連絡下さい。尚、不明な点などがあれば、会長エレクトまでお問い合わせ下さい。宜しくお願い致します。

【本日のプログラム】

「ロータリー財団月間プログラム

(次年度理事・役員選告示)」

担当 国際奉仕・財団委員会



国際奉仕委員長 菊地 康平君

弊社の方で、今ベトナム人2名を採用しております。本日、組合の方から実習生の話をして頂くことになりました。国際的な話になるのかなと思っております。宜しくお願い致します。

テーマ「外国人と共に働く北海道の未来」



主な内容

- ▶ 制度の目的と背景
- ▶ 北海道・道東の人口の現状
- ▶ 外国人労働者数の推移
- ▶ 業種別状況
- ▶ 技能実習制度
- ▶ 特定技能制度
- ▶ 現場エピソード①酪農
- ▶ 現場エピソード②建設
- ▶ 外国人労働者数の推移
- ▶ 企業の変化
- ▶ 地域との共生
- ▶ 制度の動き
- ▶ 未来への提案
- ▶ まとめ



北海道・道東の人口の現状

地 域	日本人	外国人	総 数
北海道 全体	4,934,855	71,164	5,006,019
十勝 総合振興局	313,763	4,501	318,264
釧路 総合振興局	203,150	2,759	205,909
根室 振興局	64,723	2,150	66,873



道東地域では人口減少・高齢化が進行。

北海道全体	外国人比率	約1.4%
十勝	外国人比率	約1.4%
釧路	外国人比率	約1.3%
根室	外国人比率	約3.2%

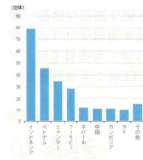
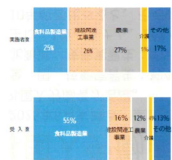
根室は、30人に1人が外国人です！

現場エピソード①酪農

- ▶ 初めは日本語もおぼつかず、おどおどしていた実習生が、半年後には牛の名前を全て覚え、リーダー的存在に。冗談を言い合える関係になり、牧場全体の雰囲気も柔らかくなりました。
- ▶ 当初、搾乳作業のスピードが遅く、乳頭を傷つけてしまうこともあり。毎日の反省会で、技能実習指導員の方、先輩から手の動かし方、牛の状態の見方を学び、3か月後には1人で20頭以上の搾乳を正確にこなせるようになりました。今では乳房炎の兆候を早めに見つけて報告するなど、責任感のある実習生に成長しました。

業種別状況

- ▶ 2025年3月7日時点の技能実習制度 職種・作業は91職種、168作業。
- ▶ 十勝振興局～1位農業、2位建設、3位食品製造
- ▶ 釧路振興局～1位食品製造、2位農業、3位建設
- ▶ 根室振興局～1位食品製造、2位農業、3位建設



今後受け入れ
拡大したい
国・地域

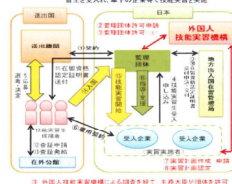
現場エピソード②建設

- ▶ 「雪が積もる前に終わらせるぞ！」とチームが団結。実習生の掛け声で士気が上がり、寒さも笑いに変わる場面が。寒さは敵ではなく経験値、ということです。
- ▶ 最初は日本語が苦手で、現場での指示を理解するのに時間がかかっていました。そこで、通訳や先輩の助けを借りながら「指示の聞き返し」「報告・連絡・相談」を徹底。今では「合図や掛け声」で意思疎通を図り、危険作業時のチームワークが格段に良くなりました。作業後に「ありがとう」と声を掛け合う習慣が生まれ、職場の雰囲気も明るくなりました。

技能実習制度

- ▶ 日本で技術を学び母国へ持ち帰る「国際貢献」という目的の制度です。
- ▶ 現場では、即戦力として活躍する彼らを支える制度でもあります。
- ▶ 最長5年間、日本で学び・働くことが可能です。

【標準型】事業所・技能実習所（事業所）に在籍し、技能実習指導員による指導を受け、実習先企業で技能実習を行う。



基本人数	技能実習指導員	技能実習指導員
2021年度	100人	100人
2022年度	100人	100人
2023年度	100人	100人
2024年度	100人	100人
2025年度	100人	100人

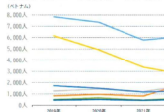
企業の変化

- ▶ 以前は戸惑う企業が多かったですが、今では日本語勉強会や生活支援を行う企業が増えています。
- ▶ 受け入れ側も「教えるだけでなく学び合う」姿勢が変わってきました。
- ▶ 日本人の社員も、教えることで改めて仕事のやり方を見直す良い機会になりました。
- ▶ 実習生が一生懸命働く姿を見て、社員の意識も高まりました。
- ▶ 外国人の考え方や文化を知ること、新しい気づきが増えました。

外国人労働者数の推移

- ▶ 2025年6月末時点、全国では約395万人、北海道では約69,000人の外国人労働者が活躍。
- ▶ 全 国 技能実習生：約44万人／特定技能生：約33万人
- ▶ 北海道 技能実習生：約17,000人／特定技能生：約14,000人
- ▶ 主に、1位ベトナム、2位インドネシアからの技能実習生が中心です。
- ▶ 10年前と比べると、その数は倍増。現場の空気も随分変わりました。
- ▶ これからは、フィリピン、ミャンマー、ネパールなども受け入れを進めています。

技能実習生 国籍別 受入数



インドネシア人、
ミャンマー人が大幅
に増加。
インドネシア人が1年
で約2倍に増加。



制度の動き

- ▶ 技能実習制度は「育成・定着型」に見直し中。廃止され、新たに「育成就労制度」に。
- ▶ 目的が「人材確保と育成」、本人の意向による転職（転籍）が、一定の条件下で可能になります。
- ▶ 「育成就労制度」は、2027年4月1日に施行される予定です。
- ▶ 詳細につきまして、各省庁からの発表がまだ一部の情報に限られています。



〈スナップ写真〉



例会場

未来への提案

安定した雇用の重要性

長期にわたり安定した雇用は企業の成長と従業員の安心に不可欠です。

企業の取り組み

企業は労働条件の改善やキャリア支援を通じて持続可能な雇用を促進します。

政策支援の役割

政府や関連機関による政策支援が労働環境の持続可能性を後押しします。



打ち合わせ中

まとめ

- ▶ 北海道は外国人労働者なしでは成り立たない
- ▶ 現場の努力が地域の未来を変える
- ▶ 共に笑い、働くことで新しい北海道が生まれる
「外国人と共に働く未来は、もう遠い話ではありません。」



★次週例会の御案内

11月17日(月) 18時30分～
ANA クラウンプラザホテル釧路
「クラブフォーラム」

担当 社会奉仕委員会